

主要建物情報一覧表

基準 2022

令和4年1月27日 第13回行財政改革推進委員会資料

※決算額の積み上げ項目は施設によって入っているものと入っていないものがあるため参考値となります。例：指定管理料には施設管理費の他にソフト事業の経費および人件費が含まれていますが、直営施設の積み上げにはソフト事業等は基本的に含めていません。

番号	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年 数	耐震安全性		R2決算額（管理経費）(円)		R2職員体制	特記事項
						西暦	和暦		基準	補強	収入	支出		
1	池田保育園	池田保育園	S	1	1,624	2013	H25	9	新		12,733,780	19,400,817	-	保育園運営事業の内 管理的経費 R6,7会染保施設整備
2	会染保育園	保育園	S	1	1,275	1979	S54	43	旧 済					
3	池田小学校	管理・特別 教室棟	RC	2	1,779	1989	H元	33	新		0	12,791,909	用務員1人 (委託)	池小管理経費
		昇降口棟	RC	2	586	1989	H元	33	新					
		体育館	RC	1	1,121	1989	H元	33	新					
		特別教室 棟	RC	2	654	1989	H元	33	新					
		普通教室 棟	RC	3	2,816	1989	H元	33	新					
4	会染小学校	管理・普 通教室棟	RC	2	1,579	1990	H2	32	新		0	13,112,075	用務員1人 (委託)	会染小管理経費 R7~11大規模改修
		昇降口・特 別教室棟	RC	2	786	1990	H2	32	新					
		普通教室 棟	RC	2	1,002	1990	H2	32	新					
		体育館	RC	1	1,104	1989	H元	33	新					
		特別教室 棟	RC	2	711	1989	H元	33	新					
		特別教室 棟	RC	2	603	1989	H元	33	新					
5	高瀬中学校	特別教室 棟	RC	3	1,228	1983	S58	39	新		0	12,412,406	用務員1人 (委託)	高瀬中管理経費
		普通教室棟・ 渡り廊下	RC	3	2,632	1983	S58	39	新					
		管理棟	RC	3	1,771	1984	S59	38	新					
		給食受渡 棟	RC	1	90	1984	S59	38	新					
		昇降口棟	RC	3	822	1984	S59	38	新					
		体育館	RC	1	1,326	1984	S59	38	新					
6	町創造館	町創造館	RC	地上1 地下1	1,074	1998	H10	24	新		462,500	4,299,671	職員1人 管理1人(委託)	創造館一般経費
7	町立美術館	町立美術館	RC	2	2,550	1993	H5	29	新		10,476,050 (指定管理者の収入)	32,404,965	指定管理6人	美術館費
8	あづみ野池田ク ラフトパーク	休憩施設	W	1	217	1995	H7	27	新		177,675	10,621,358	常勤管理1人 (委託) その他臨時的 に複数人	クラフトパーク管理 経費
		北公衆便 所	W	1	39	1995	H7	27	新					
		ステンレス 公衆便所	S	1	14	1998	H10	24	新					
		集会所	S	1	45	1998	H10	24	新					
9	多目的研修集 会施設	研修集会 施設	RC	2	1,285	1984	S59	38	新		192,425	5,253,203	管理2人(委託) (昼夜各1)	多目的管理経費

主要建物情報一覧表

基準 2022

令和4年1月27日 第13回行財政改革推進委員会資料

※決算額の積み上げ項目は施設によって入っているものと入っていないものがあるため参考値となります。例：指定管理料には施設管理費の他にソフト事業の経費および人件費が含まれていますが、直営施設の積み上げにはソフト事業等は基本的に含めていません。

番号	施設名	建物名	構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年 数	耐震安全性		R2決算額（管理経費）(円)		R2職員体制	特記事項
						西暦	和暦		基準	補強	収入	支出		
10	総合体育館	体育館	RC	2	3,425	1977	S52	45	旧		552,225	17,970,359	職員1人、事務1人（会 任） 管理1人（委託） （その他会任2）	総合体育館管理経費
11	金の鈴会館（池田町観光推進本部）	金の鈴会館（池田町観光推進本部）	W	2	181	1947	S22	75	旧		0	0	商工会管理	町が商工会へ無償貸与している。管理費用は全て商工会持ち
12	シェアベースにぎわい（池田町まちなかの賑わい拠点施設）	本館棟	S	2	289	2018	H30	4	新		0	3,651,740	指定管理	指定管理料・備品
		商品開発棟	W	1	77	2018	H30	4	新					
13	旧教育会館	旧教育会館	RC	2	742	1985	S60	37	新		0	0	-	
14	本庁舎	本庁舎	RC	3	2,719	1974	S49	48	旧	済	0	36,725,559	常勤管理2人（会 計年度） 日直1人	庁舎管理経費
15	ハープセタワー	ハープセタワー	W	2	476	1992	H4	30	新		3,600,000	500,000	指定管理	指定管理（てる坊市場） ハープガーデンと合わせて 施設修繕料2,086,868 工事請負費4,039,057
		活性化施設1号館 売店・調理施設等 (シャ・IT-R)	S	1	284	2007	H19	15	新					
		活性化施設2号館 レストラン（野の かおり）	W	2	152	1990	H2	32	新					
16	ハープガーデン	ハープ温室	S	2	1,324	1995	H7	27	新		0	13,810,000	管理委託	ガーデンと合わせて直営 (※ リリース外委託)
		乾燥施設作業所	S	2	413	1995	H7	27	新		406,000	0	賃貸借	温室売店と合わせて直営 (※ リリース外賃貸借)

平成31年度 北アルプス展望美術館収支報告書及び令和2年度予算書

(単位：円 税込)

		30年度実績	31年度予算	31年度実績	達成率	前年比	R2年度予算	備考
利用者数		24,688	16,000	14,202	89%	58%	16,292	無料、減免含む
収 入	指定管理料	22,380,000	22,587,650	22,587,650	100%	101%	22,795,300	
	入館料	10,589,470	7,516,800	4,909,730	65%	46%	7,795,818	
	ミュージアムショップ	4,864,809	2,378,700	3,063,575	129%	63%	2,042,233	
	喫茶	66,300	162,000	136,500	84%	206%	110,000	
	その他収入	384,123	360,000	192,867	54%	50%	528,000	出品料等
	収入合計①	38,284,702	33,005,150	30,890,322	94%	81%	33,271,350	
支 出	人件費	16,403,241	15,900,000	15,522,300	98%	95%	15,849,723	賃上げ(最低賃金上昇)
	交通費	135,168	100,000	75,060	75%	56%	110,000	出張費、公共交通
	消耗品費	812,899	820,000	970,407	118%	119%	1,573,265	
	広告宣伝費	1,160,242	1,501,200	912,924	61%	79%	935,000	HP、テレビCM等
	印刷製本費	591,786	1,000,000	1,285,100	129%	217%	1,067,000	パンフ、ポスター、入場券等
	新聞図書費	2,970	5,400	41,305	765%	1391%	5,500	記事切抜用(市民タイムス)
	修繕費	72,682	285,649	84,211	29%	116%	330,000	
	燃料費	47,124	48,000	43,204	90%	92%	33,000	自動車ガソリン
	施設管理委託料	2,784,645	2,800,000	3,408,827	122%	122%	3,058,000	保守、点検、警備
	企画展委託料	2,164,893	2,400,000	3,077,867	128%	142%	3,888,500	企画展費用
	通信費	660,415	680,000	890,100	131%	135%	605,000	電話、郵便等
	備品、リース	486,490	500,000	698,466	140%	144%	682,000	車両、マット、複合機等
	作品賃借料	223,700	225,000	250,001	111%	112%	55,000	作品借り受け等
	報償費	609,337	600,000	562,624	94%	92%	550,000	講師謝礼等
	物販仕入れ	3,819,853	2,057,967	2,490,181	121%	65%	1,614,174	ショップ商品、喫茶用
	保険料	123,659	130,696	116,580	89%	94%	440,000	施設賠償、自動車、輸送
	負担金	131,995	138,900	952,933	686%	722%	132,000	協会費等、町返還金
	租税公課	1,590,595	1,317,149	1,020,770	77%	64%	1,504,273	印紙、預消費税差額
管理料	5,742,705	2,495,189	1,668,077	67%	29%	2,195,909	本社・営業所管理費(売上7%)	
支出合計②	37,564,400	33,005,150	34,070,939	103%	91%	34,628,344		
収支合計①-②	720,302	0	-3,180,617			-1,356,994		

令和2年度 北アルプス展望美術館収支報告書及び令和3年度予算書

(単位：円 税込)

		31年度実績	R2年度予算	R2年度実績	達成率	前年比	R3年度予算	備考
利用者数		14,202	16,292	7,638	47%	54%	8,500	無料、減免含む
収 入	指定管理料	22,587,650	22,795,300	22,795,300	100%	101%	22,795,300	
	入館料	4,909,730	7,795,818	2,673,410	34%	54%	2,975,000	
	ミュージアムショップ	3,063,575	2,042,233	2,949,162	144%	96%	2,500,000	
	喫茶	136,500	110,000	37,850	34%	28%	100,000	
	その他収入	192,867	528,000	300,449	57%	156%	250,000	出品料等
	収入合計①	30,890,322	33,271,350	28,756,171	86%	93%	28,620,300	
支 出	人件費	15,522,300	15,849,723	16,549,730	104%	107%	16,000,000	賃上げ(最低賃金上昇)
	交通費	75,060	110,000	20,280	18%	27%	20,000	出張費、公共交通
	消耗品費	970,407	1,573,265	997,759	63%	103%	1,000,000	
	広告宣伝費	912,924	935,000	488,997	52%	54%	500,000	HP、新聞広告等
	印刷製本費	1,285,100	1,067,000	423,863	40%	33%	450,000	パンフ、ポスター、入場券等
	新聞図書費	41,305	5,500	28,266	514%	68%	30,000	記事切抜用(市民タイムス)
	修繕費	84,211	330,000	54,316	16%	64%	100,000	
	燃料費	43,204	33,000	40,391	122%	93%	40,000	自動車ガソリン
	施設管理委託料	3,408,827	3,058,000	1,744,159	57%	51%	2,200,000	保守、点検、警備
	企画展委託料	3,077,867	3,888,500	1,521,905	39%	49%	2,100,000	企画展費用
	通信費	890,100	605,000	603,600	100%	68%	600,000	電話、郵便等
	備品、リース	698,466	682,000	598,048	88%	86%	600,000	車両、マット、複合機等
	作品賃借料	250,001	55,000	71,000	129%	28%	50,000	作品借り受け等
	報償費	562,624	550,000	282,477	51%	50%	250,000	講師謝礼等
	物販仕入れ	2,490,181	1,614,174	2,174,403	135%	87%	1,875,000	ショップ商品、喫茶用
	保険料	116,580	440,000	164,451	37%	141%	165,000	施設賠償、自動車、輸送
	負担金	952,933	132,000	39,460	30%	4%	50,000	協会費等、町返還金
	租税公課	1,020,770	1,504,273	1,638,518	109%	161%	1,556,428	印紙、預消費税差額
管理料	1,668,077	2,195,909	1,897,907	86%	114%	1,888,940	本社・営業所経費等(売上7%)	
支出合計②	34,070,939	34,628,344	29,339,529	85%	86%	29,475,368		
収支合計①-②	-3,180,617	-1,356,994	-583,358			-855,068		

令和3年12月度 北アルプス展望美術館収支報告書

(単位：円 税込)

		R2年度実績	R3年度予算	R3年12月実績	達成率	前年比	備考
利用者数		7,638	8,500	8,147	95.8%	106.7%	無料、減免含む
収 入	指定管理料	22,795,300	22,795,300	17,096,475	75.0%	75.0%	
	入館料	2,673,410	2,975,000	2,408,150	80.9%	90.1%	
	ミュージアムショップ	2,949,162	2,500,000	2,284,788	91.4%	77.5%	
	喫茶	37,850	100,000	54,900	54.9%	145.0%	
	その他収入	300,449	250,000	336,000	134.4%	111.8%	出品料等
	収入合計①	28,756,171	28,620,300	22,180,313	77.5%	77.1%	
支 出	人件費	16,549,730	16,000,000	12,639,891	79.0%	76.4%	賃上げ(最低賃金上昇)
	交通費	20,280	20,000	9,946	49.7%	49.0%	出張費、公共交通
	消耗品費	997,759	1,000,000	400,423	40.0%	40.1%	
	広告宣伝費	488,997	500,000	390,998	78.2%	80.0%	HP、新聞広告等
	印刷製本費	423,863	450,000	311,863	69.3%	73.6%	パンフ、ポスター、入場券等
	新聞図書費	28,266	30,000	22,847	76.2%	80.8%	記事切抜用(市民タイムス)
	修繕費	54,316	100,000	0	0.0%	0.0%	
	燃料費	40,391	40,000	29,282	73.2%	72.5%	自動車ガソリン
	施設管理委託料	1,744,159	2,200,000	1,812,230	82.4%	103.9%	保守、点検、警備
	企画展委託料	1,521,905	2,100,000	1,103,121	52.5%	72.5%	企画展費用
	通信費	603,600	600,000	439,337	73.2%	72.8%	電話、郵便等
	備品、リース	598,048	600,000	628,312	104.7%	105.1%	車両、マット、複合機等
	作品賃借料	71,000	50,000	213,002	426.0%	300.0%	作品借り受け等
	報償費	282,477	250,000	157,080	62.8%	55.6%	講師謝礼・賞金等
	物販仕入れ	2,174,403	1,875,000	2,026,170	108.1%	93.2%	ショップ商品、喫茶用
	保険料	164,451	165,000	70,778	42.9%	43.0%	施設賠償、自動車、輸送
	負担金	39,460	50,000	151,831	303.7%	384.8%	協会費等、町返還金
	租税公課	1,638,518	1,556,428	1,199,576	78.2%	73.2%	印紙、預消費税差額
	管理料	1,897,907	1,888,940	1,707,884	90.4%	90.0%	本社・営業所経費等(売上7%)
支出合計②	29,339,529	29,475,368	23,314,572	79.2%	79.5%		
収支合計①-②	-583,358	-855,068	-1,134,259				

指定管理者の管理運営に対する評価シート(年度評価)

1 公の施設

		評価対象年度:平成30年度(指定期間5年のうち1年目)	
施設名	池田町立美術館	設置年月	平成6年4月
所在地	池田町大字会染7782	所管課	池田町教育委員会 生涯学習課

2 指定管理者

団体名	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	選定方法	(公募)・非公募
住 所	東京都調布市調布ヶ丘三丁目6番地3	指定期間	平成30年4月1日～令和4年3月31日

3 当該施設の管理運営に関わる収支(単位:円)

項 目		H30予算額	H30決算額	[参考]H29決算額	前年比	
町	収入	入館者料	0	0	0	
		計(A)	0	0	0	
		支出	指定管理料	22,380,000	22,380,000	22,380,000
	委員報酬等		136,000	49,800	133,000	37.4%
	アートライン負担金		150,000	150,000	150,000	100.0%
	修繕料		4,054,000	4,053,953		
	使用料					
	備品購入費		702,000	697,137		
	計(B)		27,422,000	27,330,890	22,663,000	120.6%
	差引(A-B)	▲ 27,422,000	▲ 27,330,890	▲ 22,663,000	120.6%	

項目		H30予算額	H30決算額	[参考]H29決算額	前年比	
指定 管理 者	収入	指定管理料	22,380,000	22,380,000	22,380,000	100.0%
		入館料	6,812,100	10,589,470	6,596,330	160.5%
		ミュージアムショップ ^o	1,890,000	4,864,809	2,894,428	168.1%
		喫茶	108,000	66,300	54,600	121.4%
		その他収入	410,400	384,123	601,922	63.8%
		計(A)	31,600,500	38,284,702	32,527,280	117.7%
	支出	人件費	15,395,765	16,403,241	15,929,536	103.0%
		旅費・交通費	108,000	135,168	251,415	53.8%
		消耗品費	756,000	812,899	412,147	197.2%
		広告宣伝費	1,458,000	1,160,242	1,330,222	87.2%
		印刷製本費	1,209,600	591,786	1,036,482	57.1%
		新聞図書費	5,400	2,970	0	-
		修繕費	540,000	72,682	160,895	45.2%
		燃料費	37,800	47,124	32,325	145.8%
		施設管理委託料	1,922,400	2,784,645	3,131,768	88.9%
		企画展委託料	3,564,000	2,164,893	4,434,459	48.8%
		通信費	594,000	660,415	817,818	80.8%
		備品・リース	669,600	486,490	808,284	60.2%
		作品賃借料	54,000	223,700	337,602	66.3%
		報償費	486,000	609,337	0	-
		物販仕入れ	1,498,500	3,819,853	2,179,800	175.2%
		保険料	300,000	123,659	258,820	47.8%
		負担金	129,600	131,995	117,720	112.1%
		租税公課	1,208,415	1,590,595	1,365,767	116.5%
		管理料	2,388,998	5,742,705	0	-
		計(B)	32,326,078	37,564,400	32,605,060	115.2%
		差引(A-B)	▲ 725,578	720,302	▲ 77,780	-

4 職員の配置状況(人数、役職、職務内容、正職員・非常勤職員等) (H31.3.31現在)

館長・副館長	各1名
学芸員・事務補助	4名
合 計	6名

5 施設の利用状況

利用区分等	目標値	H30実績	%
入館者数(人)	20,000	24,688	123.4%

◇入館者の推移

年度	有料(人)	無料(人)	計(人)	開館日数	開館一日当たり入館者数(人)	運営主体
26年度	9,251	2,234	11,485	216	53	町管理
27年度	8,709	3,083	11,792	235	50	シダックス
28年度	11,586	2,733	14,319	218	66	
29年度	11,125	5,052	16,177	195	83	
30年度	18,969	5,719	24,688	215	115	

6 展覧会の開催状況

展覧会名	会 期	日 数	入場者数		
			総 数	うち有料	うち無料
ピクトリアルキルトの世界	4/ 7 ~ 6/17	63	4,340	2789	1,551
FOOD SAMPLE展 (同時開催:小島孝子と女子美術大学同窓展)	6/30~ 8/26	51	14,639	12,111	2,528
キルト展15周年記念 安曇野キルト公募展2018	9/ 8 ~ 10/21	38	3,126	1,929	1,197
池田美術協会展	11/ 1 ~ 12/10	36	2,287	1,929	358
信州池田クラフト展	(11/ 1 ~ 11/18)				
収蔵作品展	3/ 1 ~ 3/31	27	296	211	85
合 計		215	24,688	18,969	5,719

7 事故発生時の対応

日付	内容・対応等
なし	

8 施設・設備の修繕状況

日付	内容・対応等
H30.6月	安曇野原風景館の天井修繕工事 1,749,600円(有限会社宮下工務店)
H30.6月	玄関前アプローチ上下階段補修工事 1,100,000円(株式会社矢口工務店)
H30.6月	男子トイレ小便器フラッシュバルブ取替工事 216,000円(有限会社設備工業)
H30.10月	裏口付近非常階段修繕工事 199,953円(水野建設株式会社)
H31.3月	収蔵庫雨漏り修繕工事 449,280円(北野建設株式会社・株式会社マツハシ冷熱)
H31.3月	消防設備修繕工事 339,120円(株式会社信越報知)
合計	6件 4,053,953円

【備品購入】

H30.7月	アクリル展示ケース(120×70×85cm1台、45×45×90cm3台)648,000円
H31.3月	額縁 2個(塩入久氏寄贈作品用)49,137円

9 評価内容

<p style="text-align: center;">評価の視点・項目 適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」</p>	<p style="text-align: center;">評価</p>	
<p>1 資料の保管及び調査・研究</p>	<p>指定管理者</p>	<p>所管課</p>
<p>小島孝子・奥田郁太郎・山下大五郎等の保有作品約1,400点及び寄託作品約140点の絵画及び資料等の保管とともに、活用や公開のための調査・研究を行ったか</p>	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 ①「小島孝子と女子美術大学同窓展」会期:6月30日～8月26日(51日間)、入館者数:14,639人(FOOD SAMPLE展同時開催) ②「収蔵作品展」会期:31年3月1日～3月31日(27日間)、入館者数296人</p>		
<p>【所管課の評価】 ①本展は小島の出身校の縁で毎年開催し8回目を数える。今回は女子美術大学大学院在籍の若手作家・若松はるか氏の詩を用いたインスタレーション作品を紹介。併せて例年通り付属高校1年生の選抜作品も展示した。今年は夏の企画展と抱き合わせで開催したことで、多くの来館者が小島や若手の作品に触れる機会が持てた。若松氏の現代アート展示も斬新だった。小島の作品を毎年切り口を変えて紹介することは、収蔵作家の画業検証の面から大変意義深いものである。例年課題だった作品輸送・保険料が節約できたことも改善点の一つだった。 ②収蔵作品は町民の財産であり、毎年作品寄贈もあるので本展等での定期的な公開を望む。本年度は、H30年11月に寄贈を受けた、仁科典峰氏の漆芸作品92点の一部を展示・公開することができた。</p>		
<p>2 企画展等に関する業務</p>	<p>指定管理者</p>	<p>所管課</p>
<p>1 「小島孝子と女子美術大学同窓展」「キルト公募展」等、町民の芸術文化活動に関連した企画について継続して開催したか</p>	○	○
<p>2 指定管理者が独自に計画立案した企画展を毎年1つ以上開催したか</p>	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 1 ①「小島孝子と女子美術大学同窓展」会期:6月30日～8月26日(51日間)、入館者数:14,639人(FOOD SAMPLE展同時開催) ②「安曇野キルト公募展2018」会期:9月8日～10月21日(38日間)、入館者数3,126人 ③「信州池田クラフト展」会期:11月1日～11月18日(16日間)、入館者数2,287人(池田美術協会展同時開催) 2 ①「FOOD SAMPLE展～ザ・リアル～」会期:6月30日～8月26日(51日間)、入館者数14,639人 ②「ピクトリアルキルトの世界」会期:4月7日～6月17日(63日間)入館者4,340人</p>		
<p>【所管課の評価】 1 「安曇野キルト公募展2018」では、キルト展15周年を記念し、初めて全館を使い160点にのぼるキルト展示を行った。また、招待作家として勝野洋輔氏及び中沢フェリーサ氏、徳高よし江氏、平澤由美子氏の作品4点を始め、地元池田町のキルト愛好家の作品も展示し、15年の歴史を振り返る工夫も凝らしていた。しかしながら、入館者が伸び悩んだのは残念だった。公募作品の審査方法の改善も含め、来年度の新展開を期待したい。 2 ①は行政の発想では思いつかない大胆な企画。普段美術館になかなか足を運ばない人々を掘り起し、新たな美術館ファンを獲得するための企画展と位置付け、子供たちや家族連れに大好評を博した。来館者14,000人を超える企画展は近年記憶にない大ヒットを記録、美術館職員の熱意と努力は十分評価に値する。特に、町内の飲食店10店舗の「お勧めランチメニュー」を食品サンプルで再現、マップも作成・配布し、観覧後店舗に立ち寄る客も多かったと聞く。このように地元を巻き込み経済効果をもたらしたことも素晴らしいアイデアだった。夏期は観光客が多く動く時期でもあり、他の美術館に比べ話題性のある企画展を開催したいという指定管理者の意図が毎年感じられる。今後も思い切った企画を期待する。</p>		

3 学校や地域、関連機関との連携	指定管理者	所管課
1 学校教育プログラムとして各種ワークショップの企画・実施、ならびに地域住民の芸術文化活動への実技的なワークショップ及び芸術鑑賞会等を計画・実施したか	○	○
2 他の博物館・美術館など関連機関や団体との連携を行ったか	○	○
3 池田町立美術館友の会をはじめとした各ボランティア団体等の協力を得ることとし、各団体との連携を行ったか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 1 参加型ワークショップ15回開催(地域交流クラブ(美術館クラブ)5回、企画展10回(FOOD SAMPLE展4回・キルト展6回)</p> <p>2 5市町村・19館で構成する「安曇野アートライン」との連携・・・アートラインマップの作成・配布、サマースクールへの参加、学芸担当研修会参加、合同展覧会の開催等「安曇野スタイル」への参加・・・「信州池田クラフト展」</p> <p>3 ①美術館友の会との連携(美術館での講演会等の開催等)を始め、キルト展で地元キルト団体との連携を行った ②池田美術協会の展覧会を開催し、地元作家を紹介。特別出品として松川村美術会有志の作品も紹介した。</p> <p>【所管課の評価】 小中学生との連携については、少ない職員体制のなかで地域交流クラブ等を通して趣向を凝らした取り組みを行っており評価できる。現在の教育課程では美術鑑賞の時間が少ないので、絵の見方を教える意味で今後学校への出前講座等を企画してほしい。 また、引き続き、池田美術協会やアートライン、安曇野スタイル等と十分な連携・協力を行ってほしい。</p>		
4 施設管理業務の適正な執行	指定管理者	所管課
美術館の管理経費の節減や環境への負荷軽減を図ると共に、施設の適正な保守管理等に努めたか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 施設や備品の老朽化が進んでおり、不具合箇所の部品交換等の手間が多くなってきている。</p> <p>【所管課の評価】 特に「小島孝子と女子美術大学同窓展」では、展示内容を工夫し課題となっていた作品輸送・保険料を節約するなど、経費の削減に努めている。</p>		
5 施設運営業務の効率的な実施	指定管理者	所管課
美術館の設置目的を十分に果たすことができるよう、運営の仕組みやサービスの提供、利用者の利便性や快適性を高める効率的な運営に努めたか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 来館者等の受付・問合せにあたり、施設設置目的を踏まえ公平かつ平等な取り扱いに努めた。</p>		
<p>【所管課の評価】 アンケート結果等によると、来館者対応は良好である。また、館内利用システムの不平等や対応に対するクレーム「ゼロ」を達成した。</p>		

6 その他	指定管理者	所管課
美術館の管理業務を通じて取り扱う個人情報の保護及び漏洩等の防止を図るため、保有する個人情報の適切な管理につき必要な措置を講じたか	○	○
管理業務に関して保有する情報の公開を行うために必要な措置を講ずるよう努めたか	○	○
業務を遂行するにあたり、関連法規を遵守したか	○	○
常に利用者の安全確保が図られるよう努めたか	○	○
一部の町民・来館者に利用制限や優遇が行われないよう、また事業内容の偏りの結果、利用者が限られることがないよう努めたか	○	○
安曇野ギャラリーを、芸術文化活動の支援の場として利用できるよう、貸館として活用したか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 来館者等の受付・問合せにあたり、施設設置目的を踏まえ公平かつ平等な取り扱いに努めた。安曇野ギャラリーの貸館…池田美術協会展(4月28日～5月6日)、マザーグースパッチワークキルト展(6月8日～6月10日)、山の日ポスター展2018(8月4日～19日)、中村勝久油絵個展(11月1日～11月11日)に貸し出しを行った。</p>		
<p>【所管課の評価】 館内利用システムの不平等や対応に対するクレーム「ゼロ」を達成した。また、指定管理期間の重大事故「ゼロ」も併せて引き続き達成している。なお、貸館の回数が昨年より2件増え、4件となったことは展示室有効活用の面で喜ばしいことである。31年4月より、展示室A・Bの貸館もできるよう条例改正を行ったので、さらなる利用促進を願う。</p>		
7 総評		
<p>美術館の理念「町の芸術文化の拠点として、町民の豊かな心を育み、文化の伝承・創造につとめる」ことを理解し、町民や利用者に配慮した運営が行われた。30年度は「FOOD SAMPLE展」の大ヒットのおかげで、目標入館者数20,000人を大きく超える24,688人が入館、運営がシダックスに代わって初めて目標を達成できた。指定管理初年度の27年度から右肩上がりに利用者が増えており、これも職員を中心とした努力の賜物である。ミュージアムショップの売り上げも伸びており評価できる。今後さらなる収入増を図るとともに、地域の芸術文化振興に寄与しつつ地域連携を一層強化し運営してほしい。なお、開館後25年が経過し、施設及び備品の老朽化が激しくなってきた。指定管理者と協議・調整を取り、分けしなながら改修や修繕を行っていききたい。</p>		

指定管理者の管理運営に対する評価シート(年度評価)

1 公の施設

		評価対象年度:令和元年度(指定期間5年のうち2年目)	
施設名	池田町立美術館	設置年月	平成6年4月
所在地	池田町大字会染7782	所管課	池田町教育委員会 生涯学習課

2 指定管理者

団体名	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	選定方法	(公募)・非公募
住 所	東京都調布市調布ヶ丘三丁目6番地3	指定期間	平成30年4月1日～令和4年3月31日

3 当該施設の管理運営に関わる収支(単位:円)

項 目		R01予算額	R01決算額	[参考]H30決算額	前年比	
町	収入	入館料	0	0	0	
		入館料配分金	740,000	740,000	0	
		計(A)	740,000	740,000	0	
	支出	指定管理料	22,380,000	22,587,650	22,380,000	100.9%
		委員報酬等	136,000	37,200	49,800	74.7%
		アートライン負担金	150,000	150,000	150,000	100.0%
		修繕料	6,102,000	5,938,300	4,053,953	146.5%
		使用料				
		備品購入費			697,137	0.0%
		計(B)	28,768,000	28,713,150	27,330,890	105.1%
差引(A-B)		▲ 28,028,000	▲ 27,973,150	▲ 27,330,890	102.3%	

項目		R01予算額	R01決算額	[参考]H30決算額	前年比	
指定 管理 者	収入	指定管理料	22,587,650	22,587,650	22,380,000	100.9%
		入館料	7,516,800	4,909,730	10,589,470	46.4%
		ミュージアムショップ ^o	2,378,700	3,063,575	4,864,809	63.0%
		喫茶	162,000	136,500	66,300	205.9%
		その他収入	360,000	192,867	384,123	50.2%
		計(A)	33,005,150	30,890,322	38,284,702	80.7%
	支出	人件費	15,900,000	15,522,300	16,403,241	94.6%
		旅費・交通費	100,000	75,060	135,168	55.5%
		消耗品費	820,000	970,407	812,899	119.4%
		広告宣伝費	1,501,200	912,924	1,160,242	78.7%
		印刷製本費	1,000,000	1,285,100	591,786	217.2%
		新聞図書費	5,400	41,305	2,970	-
		修繕費	285,649	84,211	72,682	115.9%
		燃料費	48,000	43,204	47,124	91.7%
		施設管理委託料	2,800,000	3,408,827	2,784,645	122.4%
		企画展委託料	2,400,000	3,077,867	2,164,893	142.2%
		通信費	680,000	890,100	660,415	134.8%
		備品・リース	500,000	698,466	486,490	143.6%
		作品賃借料	225,000	250,001	223,700	111.8%
		報償費	600,000	562,624	609,337	-
		物販仕入れ	2,057,967	2,490,181	3,819,853	65.2%
		保険料	130,696	116,580	123,659	94.3%
		負担金	138,900	952,933	131,995	721.9%
		租税公課	1,317,149	1,020,770	1,590,595	64.2%
		管理料	2,495,189	1,668,077	5,742,705	-
	計(B)	33,005,150	34,070,937	37,564,399	90.7%	
差引(A-B)		0	▲ 3,180,615	720,303	-	

4 職員の配置状況(人数、役職、職務内容、正職員・非常勤職員等)

(R02.3.31現在)

館長・副館長	各1名
学芸員・事務補助	4名
合 計	6名

5 施設の利用状況

利用区分等	目標値	R01実績	%
入館者数(人)	16,000	14,202	88.8%

◇入館者の推移

年度	有料(人)	無料(人)	計(人)	開館日数	開館一日当たり入館者数(人)	運営主体
26年度	9,251	2,234	11,485	216	53	町管理
27年度	8,709	3,083	11,792	235	50	シダックス
28年度	11,586	2,733	14,319	218	66	
29年度	11,125	5,052	16,177	195	83	
30年度	18,969	5,719	24,688	215	115	
元年度	9,487	4,715	14,202	186	76	

6 展覧会の開催状況

展覧会名	会 期	日 数	入場者数		
			総 数	うち有料	うち無料
塩入久展	4/7～6/23	69	4,750	3,289	1,461
MONSTER MASK展Ⅲ	7/6～9/8	57	5,502	4,193	1,309
小島孝子と女子美術大学同窓展	7/6～7/28	20			
珠玉のキルト	9/21～10/20	26	2,104	1,582	522
信州現代美術展	10/26～11/4	9	1,071	189	882
信州池田クラフト展	10/26～11/4				
相道寺焼 古窯&新窯展	11/12～12/10	25	775	234	541
合 計		186	14,202	9,487	4,715

7 事故発生時の対応

日付	内容・対応等
なし	

8 施設・設備の修繕状況

日付	内容・対応等
R1.11月	消防設備修繕工事 5,610,000円(能美防災株式会社)
R1.12月	正面玄関脇柱修繕58,300円(株式会社 矢口工務店)
R1.12月	障がい者用トイレ便器修繕270,000円(有限会社 設備工業)
合計	3件 5,938,300円

【備品購入】

なし	
----	--

9 評価内容

評価の視点・項目 適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」	評価	
1 資料の保管及び調査・研究	指定管理者	所管課
小島孝子・奥田郁太郎・山下大五郎等の保有作品約1,400点及び寄託作品約140点の絵画及び資料等の保管とともに、活用や公開のための調査・研究を行ったか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 ①「小島孝子と女子美術大学同窓展」会期:7月6日～7月28日(20日間)、入館者数:5,502人(MONSTER MASKⅢ展同時開催) ②「相道寺焼 古窯&新窯展」会期:11月12日～12月10日(25日間)、入館者数775人 ※令和2年3月3日～3月22日は、新型コロナウイルス感染防止のため中止</p> <p>【所管課の評価】 ①本展は小島の出身校の縁で毎年開催し9回目を数える。今回は女子美術大学大学出身の若手作家・原汐莉氏の絵画作品を紹介。併せて例年通り付属高校1年生の選抜作品も展示した。今年も夏の企画展と抱き合わせで開催したことで、多くの来館者が小島や若手の作品に触れる機会が持てた。アクリルが主な使用画材で、色鮮やかでかわいらしい作風ながらも、モチーフがレンコンや魚の鱗など、独特な世界観で来館者を惹きつけた。 ②地元ゆかりの焼物の展覧会として、町の文化、教育面からも開催することに意義があった。相道寺焼に関するこれまでの資料、論評等をまとめた冊子も作成でき、今後の調査、研究に寄与できた。</p>		
2 企画展等に関する業務	指定管理者	所管課
1 「小島孝子と女子美術大学同窓展」「キルト公募展」等、町民の芸術文化活動に関連した企画について継続して開催したか	○	○
2 指定管理者が独自に計画立案した企画展を毎年1つ以上開催したか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 1 ①「小島孝子と女子美術大学同窓展」会期:7月6日～7月28日(20日間)、入館者数:5,502人(MONSTER MASK展Ⅲ同時開催) ②「珠玉のキルト～Best Selections～」会期:9月21日～10月20日(26日間)、入館者数2,104人 2 ①「塩入久展」会期:4月6日～6月23日(69日間)、入館者数4,750人 ②「MONSTER MASK展Ⅲ～Returns 恐怖再来～」会期:7月6日～9月8日(57日間)、入館者数5,502人 ③「相道寺焼 古窯&新窯展」会期:11月12日～12月10日(25日間)入館者775人</p> <p>【所管課の評価】 1 ①前年度に引き続き女子美術大学出身の若手作家を紹介した。独特な世界観で来場者を惹きつけた。作家本人が搬出入や展示校正など職員とともに作業を行い自主的に行うよう持って行った点が評価できる。 ②「珠玉キルト～Best Selections～」では、「安曇野キルト公募展」の集大成として歴史を振り返り、公募展に一区切りをつけるという考えの中から招待作品や歴代の受賞作品のみの展示を行った。これまでの審査員、ワークショップ講師、招待作家などをお願いした作家の作品や歴代受賞作品をデータから拾い上げ、出品に結び付けるなど工夫を凝らして評価できる。 2 ①③近隣の作家と協力し、地域の芸術を紹介する企画展であった。地域の芸術活動を振興する良い企画であると考え。相道寺焼に関するこれまでの資料、論評等をまとめた冊子を作成し、町の文化向上に寄与している。</p>		

3 学校や地域、関連機関との連携	指定管理者	所管課
1 学校教育プログラムとして各種ワークショップの企画・実施、ならびに地域住民の芸術文化活動への実技的なワークショップ及び芸術鑑賞会等を計画・実施したか	○	○
2 他の博物館・美術館など関連機関や団体との連携を行ったか	○	○
3 池田町立美術館友の会をはじめとした各ボランティア団体等の協力を得ることとし、各団体との連携を行ったか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 1 参加型ワークショップ7回開催(会染小地域交流クラブ2回、土曜ふるさとクラブ(美術館クラブ)5回 2 5市町村・19館で構成する「安曇野アートライン推進協議会」との連携・・・アートラインマップの作成・配布、サマースクールへの参加、学芸担当研修会参加等 「安曇野スタイル」への参加・・・「信州池田クラフト展」ロビーで陶磁器、アクセサリ、木工などの物販に力を入れた。 3 ①美術館友の会や珠玉のキルト展で地元キルト団体との連携を行った。 ②池田美術協会展覧会を開催し、地元作家の紹介をした。</p> <p>【所管課の評価】 小中学生との連携については、地元会染小延べ47人参加のワークショップを実施した。また土曜ふるさとクラブでは、創造館において木曾ヒノキで鳩笛を作ったり、チョークアートなどを体験させ、趣向を凝らした取り組みを行っており評価できる。現在の教育課程では美術鑑賞の時間が少ないので、絵の見方を教える意味で今後学校への出前講座等を企画してほしい。 また、引き続き、池田美術協会や安曇野アートライン推進協議会、安曇野スタイル等と十分な連携・協力を行ってほしい。</p>		
4 施設管理業務の適正な執行	指定管理者	所管課
美術館の管理経費の節減や環境への負荷軽減を図ると共に、施設の適正な保守管理等に努めたか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 施設や備品の老朽化が進んでおり、不具合箇所の部品交換等の手間が多くなってきている。</p> <p>【所管課の評価】 特に「小島孝子と女子美術大学同窓展」では、展示内容を工夫し課題となっていた作品輸送・保険料を節約するなど、経費の削減に努めている。</p>		
5 施設運営業務の効率的な実施	指定管理者	所管課
美術館の設置目的を十分に果たすことができるよう、運営の仕組みやサービスの提供、利用者の利便性や快適性を高める効率的な運営に努めたか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 来館者等の受付・問合せにあたり、施設設置目的を踏まえ公平かつ平等な取り扱いに努めた。</p>		
<p>【所管課の評価】 アンケート結果等によると、来館者対応は良好である。また、館内利用システムの不平等や応対に対するクレーム「ゼロ」を達成した。</p>		

6 その他	指定管理者	所管課
美術館の管理業務を通じて取り扱う個人情報の保護及び漏洩等の防止を図るため、保有する個人情報の適切な管理につき必要な措置を講じたか	○	○
管理業務に関して保有する情報の公開を行うために必要な措置を講ずるよう努めたか	○	○
業務を遂行するにあたり、関連法規を遵守したか	○	○
常に利用者の安全確保が図られるよう努めたか	○	○
一部の町民・来館者に利用制限や優遇が行われないう、また事業内容の偏りの結果、利用者が限られることがないよう努めたか	○	○
安曇野ギャラリーを、芸術文化活動の支援の場として利用できるよう、貸館として活用したか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 来館者等の受付・問合せにあたり、施設設置目的を踏まえ公平かつ平等な取り扱いに努めた。 安曇野ギャラリーの貸館…四軒長屋アート展(デジタル写真、アート写真、モノクロ写真、CG) 山の日ポスター展(50作品) 池田美術協会展覧会</p>		
<p>【所管課の評価】 館内利用システムの不平等や応対に対するクレーム「ゼロ」を達成した。また、指定管理期間の重大事故「ゼロ」も併せて引き続き達成している。なお、貸館の回数は、3件にとどまったが、さらに回数を増やす努力をしていただきたい。</p>		

7 総評

美術館の理念「町の芸術文化の拠点として、町民の豊かな心を育み、文化の伝承・創造につとめる」ことを理解し、町民や利用者に配慮した運営が行われた。年度末に新型コロナウイルス感染防止のためやむを得ず、臨時休館の措置をとったことは、致し方ない。指定管理初年度の27年度から右肩上がりに利用者が増えていたが、新型コロナウイルス感染症防止のため減少に転じた。しかし、職員を中心とした努力の賜物により、ミュージアムショップの売り上げは好調を維持し、利用者減少幅を押さえており評価できる。今後さらなる収入増を図るとともに、地域の芸術文化振興に寄与しつつ地域連携を一層強化し運営してほしい。

なお、開館後26年が経過し、施設及び備品の老朽化が激しくなってきた。指定管理者と協議・調整を取り、区分けしながら改修や修繕を行っていききたい。

指定管理者の管理運営に対する評価シート(年度評価)

1 公の施設

		評価対象年度:令和2年度(指定期間5年のうち3年目)	
施設名	池田町立美術館	設置年月	平成6年4月
所在地	池田町大字会染7782	所管課	池田町教育委員会 生涯学習課

2 指定管理者

団体名	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	選定方法	(公募)・非公募
住 所	東京都調布市調布ヶ丘三丁目6番地3	指定期間	平成30年4月1日～令和4年3月31日

3 当該施設の管理運営に関わる収支(単位:円)

項 目		R02予算額	R02決算額	[参考]R01決算額	前年比	
町	収入	入館料	0	0	0	
		入館料配分金	0	0	740,000	
		計(A)	0	0	740,000	
	支出	指定管理料	22,796,000	22,795,300	22,587,650	100.9%
		委員報酬等	46,000	45,600	37,200	122.6%
		アートライン負担金	150,000	150,000	150,000	100.0%
		修繕料	3,520,000	3,336,300	5,938,300	56.2%
		使用料				
		備品購入費				
		計(B)	26,512,000	26,327,200	27,330,890	96.3%
差引(A-B)		▲ 26,512,000	▲ 26,327,200	▲ 26,590,890	99.0%	

項目		R02予算額	R02決算額	[参考]R01決算額	前年比	
指定 管理 者	収入	指定管理料	22,795,300	22,795,300	22,587,650	100.9%
		入館料	7,795,818	2,673,410	4,909,730	54.5%
		ミュージアムショップ ^o	2,042,233	2,949,162	3,063,575	96.3%
		喫茶	110,000	37,850	136,500	27.7%
		その他収入	528,000	300,449	192,867	155.8%
		計(A)	33,271,351	28,756,171	30,890,322	93.1%
	支出	人件費	15,849,723	16,549,730	15,522,300	106.6%
		旅費・交通費	110,000	20,280	75,060	27.0%
		消耗品費	1,573,265	997,759	970,407	102.8%
		広告宣伝費	935,000	488,997	912,924	53.6%
		印刷製本費	1,067,000	423,863	1,285,100	33.0%
		新聞図書費	5,500	28,266	41,305	-
		修繕費	330,000	54,316	84,211	64.5%
		燃料費	33,000	40,391	43,204	93.5%
		施設管理委託料	3,058,000	1,744,159	3,408,827	51.2%
		企画展委託料	3,888,500	1,521,905	3,077,867	49.4%
		通信費	605,000	603,600	890,100	67.8%
		備品・リース	682,000	598,048	698,466	85.6%
		作品賃借料	55,000	71,000	250,001	28.4%
		報償費	550,000	282,477	562,624	-
		物販仕入れ	1,614,174	2,174,403	2,490,181	87.3%
		保険料	440,000	164,451	116,580	141.1%
		負担金	132,000	39,460	952,933	4.1%
		租税公課	11,000	1,638,518	1,020,770	160.5%
		管理料	2,195,909	1,897,907	1,668,077	-
計(B)	33,135,071	29,339,530	34,070,937	86.1%		
差引(A-B)		136,280	▲ 583,359	▲ 3,180,615	-	

4 職員の配置状況(人数、役職、職務内容、正職員・非常勤職員等)

(R03.3.31現在)

館長・副館長	各1名
学芸員・事務補助	4名
合 計	6名

5 施設の利用状況

利用区分等	目標値	R2実績	%
入館者数(人)	20,000	7,563	37.8%

◇入館者の推移

年度	有料(人)	無料(人)	計(人)	開館日数	開館一日当たり入館者数(人)	運営主体
H27年度	8,709	3,083	11,792	235	50	シダックス
28年度	11,586	2,733	14,319	218	66	
29年度	11,125	5,052	16,177	195	83	
30年度	18,969	5,719	24,688	215	115	
R元年度	9,487	4,715	14,202	186	76	
2年度	5,083	2,480	7,563	194	39	

6 展覧会の開催状況

展覧会名	会 期	日 数	入場者数		
			総 数	うち有料	うち無料
日本山岳画協会展	4/4～8/30	103	3,308	2,454	854
安曇野キルト公募展2020	9/12～10/18	32	2,195	1,695	500
本間友幸作陶展	10/31～12/10	41	1,494	718	776
信州池田クラフト展	10/31～11/15	26			
圃晏展	3/2～3/21	18	566	216	350
合 計		194	7,563	5,083	2,480

7 事故発生時の対応

日付	内容・対応等
なし	

8 施設・設備の修繕状況

日付	内容・対応等
R2.7月	事務室系統空調修繕工事 2,860,000円(株式会社マツハシ冷熱)
R2.10月	美術館北側漏水工事385,000円(有限会社設備工業)
R3.3月	収蔵庫空調機室外機修理91,300円(株式会社マツハシ冷熱)
合計	3件 3,336,300円

【備品購入】

日付	内容・対応等
なし	

9 評価内容

<p style="text-align: center;">評価の視点・項目 適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」</p>	<p style="text-align: center;">評価</p>	
<p>1 資料の保管及び調査・研究</p>	<p style="text-align: center;">指定管理者</p>	<p style="text-align: center;">所管課</p>
<p>小島孝子・奥田郁太郎・山下大五郎等の保有作品約1,400点及び寄託作品約140点の絵画及び資料等の保管とともに、活用や公開のための調査・研究を行ったか</p>	<p style="text-align: center;">○</p>	<p style="text-align: center;">○</p>
<p>【指定管理者の主な取り組み】 ①保有作品や寄託作品の調査、研究を行えたが、毎年開催が恒例となっていた「小島孝子と女子美術大学同窓展」が新型コロナウイルス感染防止のためやむなく中止せざる得なかった。</p>		
<p>【所管課の評価】 ①調査、研究は行えた。「小島孝子と女子美術大学同窓展」は小島の出身校の縁で毎年開催し10回目を数える予定であって、多くの来館者が見込めたが、その機会が持てなかったことは残念である。</p>		
<p>2 企画展等に関する業務</p>	<p style="text-align: center;">指定管理者</p>	<p style="text-align: center;">所管課</p>
<p>1 「小島孝子と女子美術大学同窓展」「キルト公募展」等、町民の芸術文化活動に関連した企画について継続して開催したか</p>	<p style="text-align: center;">○</p>	<p style="text-align: center;">○</p>
<p>2 指定管理者が独自に計画立案した企画展を毎年1つ以上開催したか</p>	<p style="text-align: center;">○</p>	<p style="text-align: center;">○</p>
<p>【指定管理者の主な取り組み】 1 ①「安曇野キルト公募展2020」会期:4月4日～8月30日(103日間)、入館者数2,195人、なお「小島孝子と女子美術大学同窓展」は、コロナ禍の影響により中止となった。 2 ①「日本山岳画協会 北アルプス展望美術館展」会期:4月6日～6月23日(69日間)、入館者数3,308人 ②「本間友幸作陶展-刻の結晶-」会期:10月31日～12月10日(41日間)、入館者数1,494人 ③「圃晏展 無鉤の芸術家 宮澤好男-モノクロームのバリエーション-」会期:2021年3月2日～3月21日(18日間)、入館者数566人</p>		
<p>【所管課の評価】 1 ①「安曇野キルト公募展2020」では、タペストリー部門や小物部門を新設し、例年より早めの公募を開始した。新型コロナウイルス感染拡大が懸念されたが十分な応募があった。審査員と職員で相談しながら審査を進めたことにより審査基準が明確化し、評価説明しやすくなったことは評価できる。例年開催が恒例となっていた「小島孝子と女子美術大学同窓展」がコロナ禍により中止となったことはやむを得ない。 2 ①3月期の企画展がコロナウイルス感染拡大防止のため中止になった後に開始され、途中GWを中心とした臨時休館が1か月間に及ぶなど多大な影響を受けたが、日本山岳画協会史上最大規模の展覧会だったこともありこのほか販売作品が売れ、予想以上の収入を得ることができた。また、協会員との人脈が築けたことは、評価に値する。 ②作家と職員が照明など展示方法に工夫を凝らし、作家の27年間の作陶の集大成ともいえる展示内容となった。 ③地元池田町在住の元高校の美術教員であり、近隣住民、教え子、術団体関係者らが大勢来館し、例年の3月期に比べ約2倍の入館者があった。特に陶芸作品の良さを引き出す展示方法を工夫したことにより好評を得た。今後も思い切った発想、アイデアの企画を期待する。</p>		

3 学校や地域、関連機関との連携	指定管理者	所管課
1 学校教育プログラムとして各種ワークショップの企画・実施、ならびに地域住民の芸術文化活動への実技的なワークショップ及び芸術鑑賞会等を計画・実施したか	○	○
2 他の博物館・美術館など関連機関や団体との連携を行ったか	○	○
3 池田町立美術館友の会をはじめとした各ボランティア団体等の協力を得ることとし、各団体との連携を行ったか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 1 こども学び塾である土曜ふるさとクラブ(5回開催)で美術に触れる機会を設けた。コロナ感染症防止の対策を講じながら本間友幸作陶展においてワークショップ「手びねりで器を作る」を開催し、湯飲の製作を行った。</p> <p>2 5市町村・19館で構成する「安曇野アートライン推進協議会」との連携・・・アートラインマップの作成・配布、サマースクールへの参加(中止)、学芸担当研修会参加(中止)、合同展覧会の開催(中止)等</p> <p>3 美術館友の会との連携を始め、安曇野キルト公募展2020で地元キルト団体との連携を行った。</p> <p>【所管課の評価】 小中学生との連携については、土曜ふるさとクラブの美術クラブを通して、美術館2階を使用し、羊毛フェルトで絵を描く、コラージュで布バックデザインを体験するなど趣向を凝らした取り組みを行っており、評価できる。現在の教育課程では美術鑑賞の時間が少ないので、絵の見方を教える意味で授業としても出前講座等を企画してほしい。コロナ感染症防止対策に十分配慮した点は評価できる。 また、コロナ禍が落ち着いた際には、引き続き池田美術協会やアートライン推進協議会、安曇野スタイル等と十分な連携・協力を行ってほしい。</p>		
4 施設管理業務の適正な執行	指定管理者	所管課
美術館の管理経費の節減や環境への負荷軽減を図ると共に、施設の適正な保守管理等に努めたか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 施設や備品の老朽化が進んでおり、不具合箇所の部品交換等の手間が多くなってきている。</p>		
<p>【所管課の評価】 近年の課題となっていた各企画展の作品輸送・保険料を節約するなど、経費の削減に努めている。</p>		
5 施設運営業務の効率的な実施	指定管理者	所管課
美術館の設置目的を十分に果たすことができるよう、運営の仕組みやサービスの提供、利用者の利便性や快適性を高める効率的な運営に努めたか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 来館者等の受付・問合せにあたり、施設設置目的を踏まえ公平かつ平等な取り扱いに努めた。</p>		
<p>【所管課の評価】 アンケート結果等によると、来館者対応は良好である。また、館内利用システムの不平等や対応に対するクレーム「ゼロ」を達成した。</p>		

6 その他	指定管理者	所管課
美術館の管理業務を通じて取り扱う個人情報の保護及び漏洩等の防止を図るため、保有する個人情報の適切な管理につき必要な措置を講じたか	○	○
管理業務に関して保有する情報の公開を行うために必要な措置を講ずるよう努めたか	○	○
業務を遂行するにあたり、関連法規を遵守したか	○	○
常に利用者の安全確保が図られるよう努めたか	○	○
一部の町民・来館者に利用制限や優遇が行われないう、また事業内容の偏りの結果、利用者が限られることがないよう努めたか	○	○
安曇野ギャラリーを、芸術文化活動の支援の場として利用できるよう、貸館として活用したか	○	○
<p>【指定管理者の主な取り組み】 来館者等の受付・問合せにあたり、施設設置目的を踏まえ公平かつ平等な取り扱いに努めた。 安曇野ギャラリーの貸館…2回(コロナ禍ためのキャンセル2回)</p>		
<p>【所管課の評価】 館内利用システムの不平等や応対に対するクレーム「ゼロ」を達成した。また、指定管理期間の重大事故「ゼロ」も併せて引き続き達成している。また、新型コロナウイルス感染防止に素早く対応し、利用者の安全確保に努めている。</p>		

7 総 評

美術館の理念「町の芸術文化の拠点として、町民の豊かな心を育み、文化の伝承・創造につとめる」ことを理解し、町民や利用者に配慮した運営が行われた。年度当初から新型コロナウイルス感染防止のため、ゴールデンウィークを中心とした1か月間臨時休館の措置をとった。この状況の中、日本山岳画協会による山岳画を中心とした販売作品売り上げが伸びた。これも職員を中心とした努力の賜物であり評価できる。引き続きコロナ対策を取る中で、今後さらなる収入増を図るとともに、地域の芸術文化振興に寄与しつつ、大北地域や安曇野市との地域連携を一層強化し運営してほしい。また、マスコミやSNSなどをうまく利用し情報発信に力を入れてほしい。

なお、開館後27年が経過し、施設及び備品の老朽化が激しくなってきた。指定管理者と協議・調整を取り、区分けしながら改修や修繕を行っていききたい。

文化芸術及び社会体育等の公共施設に関するアンケート
みんなの施設をみんなで育てようワークショップの意見
【美術館】

①事前アンケートでのアイデア・意見

1. 池田町など、地元絡んだ展示内容の企画
2. 他の美術館で見ることのできない展覧会
3. 美術に興味のない人でも楽しめる展覧会
4. キルト展やクラフト展など地域の作家さんの作品など見れて楽しいです。
5. 食品サンプル展など他ではやらない展示もやっているの、どんどんこういう展示をやってほしいと思います。
6. 見応えのある展示が多く、風景を見ながら、よく伺います。年に何本も企画展を開催しているので、楽しみにしています。
7. 日本的に知られた奥田郁太郎先生の作品を所蔵している池田町立美術館を奥田郁太郎記念美術館として宣伝して全国から観覧者を集客する。
8. 親子どももたのしく見れるてんじをしたらいいと思いました。
9. もう少しポピュラーなアーティストの方の展示をしてほしいです。
10. 昔やっていたパクシ展のような絵本やアニメーションの展示をやってほしい。
11. 品のいいセンスを感じる企画をお願いします。
12. 開発品の展覧会や歴史に関する展覧会を見たい。
13. 景観にあった企画をお願いします。
14. 同好会・サークルが中心となり企画運営するものがあってもよい。
15. 参加型体験があるといきたくになります。
16. ワークショップなどもやってほしい。
17. 子どもと一緒に絵を見ながら、クイズに答えたり参加したら、池田町のグッズがもらえるとかすてきな施設がたくさんあるので、活用してほしいです。
18. いろいろな町の行事に美術館施設を活用したらどうですか？
19. 美術館創造館を含めたクラフトパーク全体を北アルプスを臨む広大な「メモリアルパーク」つまり「公園墓地」として整備し、憩い癒される場所にできたらと思う。
20. 身障者用の自動車通路が分かりにくいので整備してほしい。
21. 館内飲食コーナーを再開してほしい。
22. 北アルプスがすてきに見えるので、山の名前がわかるようにしてほしい。
23. 夏の観光コースにクラフトパークや美術館を入れてほしい。
24. 町民感謝デーなど気軽に訪れられるようにしてほしい。
25. アクセス(バスなど)を良くしてもらえればもっと行きやすくなると思います。
26. 美術館と創造館の一体的な運営が必要だと思う。

②ワークショップでのアイデア・意見

27. 地元新聞による報道写真展
28. 美術館の多様な利用・工夫を。(音楽・祭り舞台の展示など)
29. 機能美デザイン展(スニーカー展など)
30. 町民の知恵を出して、美術館運営を。(町内の文化財等)展示の工夫。
31. 遊具で遊んでいる子供対象に、子どもが遊べるアート展
32. 60歳以上の方入場無料に。
33. おいしいコーヒーを飲めるスペース設置。憩いの場をつくる。
34. 池田・会染・高瀬三校美術祭。
35. 地域の美術館として活用。
36. 企画展最中に3回くらい無料送迎バスを走らせる取り組みは？
37. お金のかからない小規模イベントを定期的に行えばと思います。
38. ボランティアの活用。
39. 美術館という範ちゅうにとらわれず、身の丈にあったシンプルな施設を目指す。
40. ちひろ美術館との連携を。
41. 美術館は池田町の誇り。
42. 学校教育との連携をはかる。
43. 町ぐるみ観光資源として活用してほしい。
44. 周遊パス(近隣市町村との美術館共有)
45. 周りの地域の資産である。

赤字経営に関する指定管理者側の見解

- 1 企業理念の一つとして「自治体様のビジネスパートナーとして豊かな社会の実現」があり現在は社会問題解決型企业と進化していますがその理念に則り自治体とともに育む姿勢を示すことが重要と考えている。
- 2 美術館運営は自社のノウハウを蓄積することに、大いに役立つ業務でありともに育つためにも必要不可欠。また、それによる他県の同業種への営業開発への糧になる。
- 3 赤字予測はするもののコロナ禍でなければ黒字化も望めるポテンシャルの高い美術館として評価しており、今後も継続することで最終的に黒字化すると見込んでいる。
- 4 弊社はトータルアウトソーシングを目指しており、池田町様とお付き合いをすることで他のセグメント（給食・学童・その他施設）への営業の足掛かりをつけることができる。また、この実績は近隣自治体への営業基盤となりうる。
- 5 指定管理期間が定められている（コンプライアンス）・契約で定められた期間を全うすることが企業の責務
- 6 仕様書・年度協定でも費用分担に金利変動は指定管理者、不可抗力は町とあり、果たしてコロナはどこに位置づけられるのか不明。
- 7 提案書内でもリスク（収益や損害賠償）に関して弊社の強みとして提案している。

北アルプス展望美術館に関する町民アンケート

～ ご協力のお願い ～

平素は町政にご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

池田町では、財政状況が大変厳しい状況となっており、状況改善に向けて取り組んでいるところです。

こうした中、北アルプス展望美術館（池田町立美術館）においては、昨年7月の「みんなの施設をみんなで考えようワークショップ」でいただいた意見や今回の町民アンケート結果も踏まえ、令和3年度内に継続か否かの方向性を出したいと考えております。

つきましては、広く町民の皆様にご意見をお伺いし、今後の参考資料にさせていただくため「北アルプス展望美術館に関する町民アンケート」を実施します。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本アンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

令和4年1月 池田町長 甕 聖 章

【対象者の抽出方法・個人情報の取扱い】

本アンケートは、令和4年1月1日時点において、池田町にお住いの13歳以上の方を対象に無作為に抽出し、送付させていただきました。

氏名の記入は不要で、回答結果は統計データの作成のみに使用しますので、個人が特定されることはありません。また、集計結果につきましては、町のホームページ等で公表します。

【回答に当たってのお願い】

○封筒の宛名のご本人もしくはそのご家族がお答えください。

○記入を終えたアンケート用紙は同封の返信用封筒に入れ、2月4日(金)までにご返送いただきますようお願いいたします。

○本調査に関してご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

●回答は、あてはまるものの番号に「○」をつけてください。「○」をつける数は、

「○は1つ」「○はいくつでも」のように指定された範囲内でお答えください。

●回答が「その他」の場合は、()内にその内容を具体的にお書きください。

お問い合わせ先：池田町教育委員会

生涯学習課クラフトパーク係

(池田町交流センター かえで内)

TEL0261-62-2058 FAX0261-62-6616

gakushuu@town.ikedanagano.jp

アンケート調査票

— 以下、質問にお答えください —

あなた自身についてお聞きします。

問1 あなたの年齢を教えてください。 (○は1つ)

- | | | |
|-------------------|--------|--------------|
| 1 中学生 | 2 高校生 | 3 大学生・専門学校生等 |
| 4 学生以外の20歳代から40歳代 | 5 50歳代 | 6 60歳以上 |

問2 あなたの就業状況を教えてください。 (○は1つ)

- | | | |
|-----------------------|-------------|-------|
| 1 会社員・団体職員 | 2 会社役員・団体役員 | 3 公務員 |
| 4 自営業・自由業 | 5 パート・アルバイト | 6 学生 |
| 7 無職（専業主婦・主夫、年金暮らし含む） | | |
| 8 その他（ ） | | |

問3 あなたのお住いの大字を教えてください。 (○は左の大字の番号のみに1つ)

1 大字池田	豊町、一丁目、吾妻町、東町、二丁目、三丁目、四丁目、五丁目、堀の内、正科
2 大字会染	中島、会染法道、半在家、千本木台、相道寺、花見、七五三掛、竹原、滝中、滝南、滝の台、林中、渋坂、坂下、新屋敷、中木戸、渋南、渋原、渋西、内鎌、和合、十日市場、高瀬橋南
3 大字中鶴	鶴山、中之郷、南台
4 大字広津	広津全域
5 大字陸郷	陸郷全域

問4 あなたは何年間、池田町に住んでいますか。 (○は1つ)

- | | | |
|---------------|-------------|--------------|
| 1 1年未満 | 2 1年以上、5年未満 | 3 5年以上、10年未満 |
| 4 10年以上、20年未満 | 5 20年以上 | |

問8 問6で「12 鑑賞しなかった・鑑賞できなかった」を選択した方にお聞きします。（それ以外の方は、問10へお進みください）

鑑賞しなかった・鑑賞できなかった主な理由は何ですか。 （〇は3つまで可）

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1 身近なところに鑑賞する場がない | 2 時間帯が希望に合わない |
| 3 必要な情報が入手できない | 4 一緒に鑑賞する仲間がいない |
| 5 鑑賞するための費用がかかる | 6 学校・仕事・家事・育児などが忙しい |
| 7 小さな子どもを連れていけない | 8 高齢者や障がい者に配慮されていない |
| 9 鑑賞したいと思う、興味をひく内容の催しがない | |
| 10 興味・関心はあるがきっかけがつかめない | |
| 11 文化芸術に興味・関心がない | |
| 12 新型コロナウイルス感染症の影響があったため | |
| 13 その他（) | |
| 14 特になし | |

問9 あなたは、どうすれば文化芸術を鑑賞しやすくなる・鑑賞したくなると思いますか。

（〇は3つまで可）

- | |
|------------------------------------|
| 1 住んでいる地域やその近くで鑑賞することができる |
| 2 鑑賞するための費用を軽くする |
| 3 夜間などにも鑑賞することができる |
| 4 魅力ある催しが行われる・多様なジャンルの催しが行われる |
| 5 美術館までの交通手段が確保される |
| 6 催しなどに関する情報が入手しやすくなる |
| 7 一緒に鑑賞する仲間ができる |
| 8 子どもや若者向けの催しを増やす |
| 9 小さな子どもを連れていける対応サービスを充実させる |
| 10 高齢者や障がい者に配慮した対応サービスを充実させる |
| 11 インターネットやスマートフォンなどで手軽に鑑賞することができる |
| 12 その他（) |
| 13 特になし |

町の文化施設の利用状況について

問10 あなたはこの1年間に、文化芸術の鑑賞や活動を行うために、町の施設等を利用しましたか。以下のうち、利用したことのある施設をすべてお選びください。（〇はいくつでも可）

- | | | |
|------------------|-----------------|--------------|
| 1 池田町交流センターかえで | 2 文化財資料館展示室 | 3 北アルプス展望美術館 |
| 4 池田町創造館 | 5 あづみ野池田クラフトパーク | |
| 6 その他（ | | ） |
| 7 いずれの施設も利用していない | | |

北アルプス展望美術館について

問11 あなたは北アルプス展望美術館についてどう思いますか。
「1」を選んだ方は問12へ、「2」を選んだ方は問14へ、「3」を選んだ方は問15へお進みください。
（〇は1つ）

- | | | |
|---------|--------|---|
| 1 必要である | 2 必要ない | |
| 3 その他（ | | ） |

問12 問11で「1」を選択した方にお聞きします。必要だと思ふ理由を選んでください。
（〇はいくつでも可）

- | | | |
|--------------------|---------------------|---|
| 1 文化・芸術を学べる | 2 町のイメージや価値が向上する | |
| 3 地域芸術家の発表の場 | 4 クラフトパークや景観に愛着がある | |
| 5 周辺の飲食店等が潤う | 6 生きがいや暮らしの豊かさにつながる | |
| 7 北アルプス広域圏唯一の公立美術館 | 8 観光客や移住者が増える | |
| 9 その他（ | | ） |

問13 問11で「1」を選択した方にお聞きします。あなたは、北アルプス展望美術館を継続するためには、どのような町の取り組みが必要だと思いますか。（〇は3つまで可）

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 気軽に親しめる企画展の開催 | 2 芸術体験や触れる機会の充実・提供 |
| 3 鑑賞・活動する機会の情報発信 | 4 文化芸術に興味を持てる広報活動 |
| 5 交通アクセスを良くする | 6 有名芸術作品の購入・展示 |
| 7 創造館との連携 | 8 町内の学校との連携 |
| 9 その他（ | ） |
| 10 特になし | |

問14 問11で「2」を選択した方にお聞きします。あなたは、北アルプス展望美術館は必要ないと思う理由を選んでください。（〇はいくつでも可）

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 1 文化・芸術に興味・関心がない | 2 町の財政改善のため |
| 3 生きがいや暮らしの豊かさにつながらない | 4 交通アクセスが悪い |
| 5 観光客に来てほしくない | |
| 6 他の使い方がよい（具体的に | ） |
| 7 その他（ | ） |
| 8 特になし | |

北アルプス展望美術館に関するご意見・ご要望について

問15 北アルプス展望美術館について、ご意見ご要望がありましたら、ご記入ください。

（自由記入）

ありがとうございました。以上で質問は終わりです。

恐れ入りますが、記入漏れがないかお確かめのうえ、同封の返信用封筒に本調査票を入れ、2月4日(金)までに郵便ポストに投函してくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】 池田町教育委員会 生涯学習課クラフトパーク係

『電話』 0261-62-2058 池田町交流センター かえで